

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

耳納杉産直住宅

グループの名称

耳納杉産直ネットワーク

直近採択グループ番号

04-0418-0701

(グループ代表者)

代表者名

岩佐 賢一

代表者印

代表者所属先

岩佐製材所

代表者所在地

福岡県うきは市吉井町福益451-2

代表者電話番号

0943-75-2490

(グループ事務局)

事務局事業者名

福岡中小建設業協同組合

事務局担当者名

宇佐美 禎紀

印

事務局郵便番号

812-0068

事務局所在地

福岡県福岡市東区社領1丁目2-9

事務局電話番号

092-621-7035

事務局FAX

092-621-5788

事務局担当者E-mail

fkchk@basil.ocn.ne.jp



B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		10	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		3	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		10	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		10	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸		
	申請が未確定(上限150万円)		4	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		1	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	申請が未確定(上限165万円)		1	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	/		
			m <sup>2</sup>			
		申請が未確定	0 棟			
			m <sup>2</sup>			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	当初3ヶ月間は、請負契約または売買契約を完了した施工事業者1社あたり先着順に1棟とし、3ヶ月以降は配分状況を考慮して決定する。					
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)					
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 4 戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 1 戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)					
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)					
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)					
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 3 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
優良建築物型						
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0 棟 完了実績(竣工予定含む)棟数 0 戸	
当初予算	採択床面積	0	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	0 m <sup>2</sup> 完了実績(竣工予定含む)床面積 0 m <sup>2</sup>	



















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 耳納杉産直住宅	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、山口県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 耳納杉産直ネットワーク	(結成年) 2005年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0418-0701	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	木材の生産地から木造住宅を建てる消費地までの距離が近いという地理的条件を活かし、木材の生産者と住まい手のお互いの顔が見える関係を構築しながら、木材を多用した快適に暮らせる家づくりを目指す。 また、さまざまな自然条件にも対応できる基本性能(耐震・耐久・省エネ・快適性)の高い住宅づくりを目指すと共に、高温多湿で夏季の日射が強い北部九州の地域特性を考慮した家づくりを行う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	北部九州地区では、夏季の高温多湿や強い日射と冬季の沿岸からの強い風と日照不足がある。さらに、内陸部では強い冷え込みがあるなどのさまざまな気象条件を有す。 これらの気象条件を考慮し、特に夏季の対策としては風通しが良くなる部屋配置や日射の進入を抑えるための庇やカーテン・ブラインドなどの設置を考慮するなど、四季を通じ快適に暮らせる住宅とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	北部九州地域ではさまざまな気候帯を有しているが、四季それぞれに適応しやすいデザインを行うなど、地域の自然条件・地域環境を熟知した地元工務店・住宅会社による家づくりを行う。	◎
④①～③の背景	北部九州地域は、内陸部・山間部・沿岸部とさまざまな気候帯を有し、それぞれの気象条件が異なるが比較的温暖な地域である。これらの諸条件や周辺の地域特性を考慮した暮らしやすい家づくりが求められている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	主要構造材のうち、柱は3.5寸角以上とする。	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	◎
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ内の工務店が連携し、施工技術や各種情報の共有化を図る連絡会議を行う。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 工程通りに建築工事が進むよう、可能な限り職人の手配や資材の調達などを行う。	○
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保責任保険の施工基準をベースとする。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 自社及び公的検査機関による検査を実施する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 詳細計算方法による見積もりと積算を行う。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般消費者向けの構造見学会もしくは完成見学会を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 耳納杉産直住宅	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、山口県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 耳納杉産直ネットワーク	(結成年) 2005 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0418-0701	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅金融支援機構の「マイホーム維持管理ガイド」の活用。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅金融支援機構 福岡県建築都市部住宅計画課	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主・施工店において適切に管理する。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工する工務店各社の点検ルールに従う。	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工した工務店にて適切な修理補修を行う。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工した工務店にて適切な点検修理を行う。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 公的機関が主催する住宅関連の「各種セミナー」へ参加する。	◎
③-2	DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主より依頼があった場合は、任意に実施する。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を中心に、グループ構成員での対応の可否を判断し実施する。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未経験工務店に対し、情報提供や技術指導などを行う。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 検査機関での確認に加え、自社での各種検査を実施する。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 検査実施報告を事務局に行う。	○
③-1	需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの工務店全てが長期優良住宅や省エネ住宅に取り組めるよう支援する。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良及び省エネ住宅施工時での効率の良い生産体制を構築する。	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 30 今年度の参加目標人数 20	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 25 今年度の参加目標人数 15	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ講習会実施者との連携を図り講習会への参加を促進する。	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 認定低炭素住宅・ゼロエネ住宅の取組み拡大に向けグループ内で技術情報等を共有する。	◎
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 耳納杉産直住宅	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、山口県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 耳納杉産直ネットワーク	(結成年) 2005 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0418-0701	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

北部九州地域は比較的温暖な地域であるため、工務店など住宅に関わる事業者の「省エネルギー住宅」への関心度は今だに高くなく、施工棟数も少ないが当グループでは、地域での省エネルギー住宅の認知度向上及び普及拡大、工務店の技術力向上を目指すために下記の内容にて取組む事とする。

ゼロ・エネ住宅の特徴

耳納杉産直住宅ゼロ・エネタイプ

タイプA

地域区分6

平均熱貫流率 UA 0.59

エネルギー削減率 R 101.0%

太陽光を除く RO 21.0%

タイプB

地域区分7

平均熱貫流率 UA 0.59

エネルギー削減率 R 105.0%

太陽光を除く RO 21.0%

ランクアップ外皮平均熱貫流率は、タイプA・タイプB共に、目標UA値を0.50とする。

認定低炭素住宅の特徴

選択項目のうち下記項目を選択する。

節水トイレの設置

節水水洗の設置

木造住宅もしくは木造建築物であること。

その他対応が可能な場合には、一定のヒートアイランド対策を施す。選択項目のうち下記項目を選択する。